

令和2年度第3回

旭川市中園廃棄物最終処分場監視委員会
旭川市廃棄物処分場環境対策協議会

合 同 会 議

会 議 録

会議の記録については、廃棄物処理課及び市政情報コーナーにおいて閲覧できるほか、市のホームページ（<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp>の「附属機関等の情報」）に掲載します。

令和 2 年度 第 3 回
旭川市中園廃棄物最終処分場監視委員会・旭川市廃棄物処分場環境対策協議会
合同会議 会議録

日 時	令和 3 年 1 月 2 1 日～令和 3 年 2 月 9 日			
場 所	書面開催			
出 席 者 (意見書提出者)	<p>○ 旭川市中園廃棄物最終処分場監視委員会 委員 1 5 人 (定数 1 5 人)</p> <p>・(松藤敏彦) ・(吉田英樹) ・(小寺史浩) ・山口篤 ・荒川忠基 ・荒川恵美子 ・荒川信基 ・(北邑英治) ・(狩野弘美) ・(有木祥次) ・(林上紀子) ・(津田一正) ・(岡部賢一) ・(山下歩) ・(大橋雅子)</p> <p>○ 旭川市廃棄物処分場環境対策協議会 委員 1 1 人 (定数 1 1 人)</p> <p>・(松藤敏彦) ・(吉田英樹) ・(小寺史浩) ・(北邑英治) ・(狩野弘美) ・(有木祥次) ・(林上紀子) ・(津田一正) ・(岡部賢一) ・(山下歩) ・(大橋雅子)</p> <p>※ ()は、両機関兼任委員</p>			
公開・非公開	書面開催 (コロナウィルス感染症拡大防止のため)			
傍聴者の数	—			
報道機関	—			
調査検討事項 及び資料等	<p>(1) 令和 3 年度廃棄物処分場関係予算案の概要 【資料 1 資料 1 - 2 資料 1 - 3 資料 1 - 4】</p> <p>(2) 令和 3 年度環境調査内容について 【資料 2】</p> <p>(3) 中園廃棄物最終処分場の水処理工程見直しに関する経過報告 【資料 3】</p> <p>(4) 令和 2 年度第 2 回会議録の確認 【資料 4 - 1 資料 4 - 2】</p>			
会 議 内 容	<p>調査検討事項(1) 令和 3 年度廃棄物処分場関係予算案の概要 【資料 1 資料 1 - 2 資料 1 - 3 資料 1 - 4】</p> <p>(1) 承認・不承認 ・ 承認 1 5 人 ・ 不承認 0 人</p> <p>(2) 結果 承認が提出意見数の過半数となり、本事項は承認された。</p> <p>(3) 意見等</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">委員 1 (質問)</td> <td>旭川市廃棄物処分場の維持管理費のうち、浸出水処理薬品費と電気料・燃料費はどのように算出したのか。</td> </tr> </table>		委員 1 (質問)	旭川市廃棄物処分場の維持管理費のうち、浸出水処理薬品費と電気料・燃料費はどのように算出したのか。
委員 1 (質問)	旭川市廃棄物処分場の維持管理費のうち、浸出水処理薬品費と電気料・燃料費はどのように算出したのか。			

	<p>事務局 (回答)</p>	<p>1 浸出水処理薬品費について 旭川市廃棄物処分場の浸出水処理薬品費については、今年度の予算に対して来年度の要求額を約200万円の減(資料1-③欄)としています。 最も大きな要因として、塩化第2鉄の購入費用の減があります。 膜処理の注入薬剤として使用していた塩化第2鉄については、令和元年度に行った実証試験において、その注入がなくても処理効果に大きな影響を与えないことが確認されたため、会議で御承認いただきましたとおり、令和2年(今年度)4月1日より、膜処理における塩化第2鉄の注入を停止しております。 今年度予算では、異常発生時に備えて、念のためその分の予算確保もしていましたが、年間を通じて問題が無いことが確認できましたので、当該予算分を減額としたところです。</p> <p>2 電気料・燃料費について 旭川市廃棄物処分場の電気料・燃料費については、今年度の予算に対して来年度の要求額を約200万円の減(資料1-⑧欄)としています。 「主な内容」欄にも記載していますが、これはA重油の購入費用を、今年度予算よりも少なく見積もっていることが要因です。 A重油は冬期間、浸出水処理施設において適正な生物処理が行われるよう、微生物が活動できる環境を整えるため、浸出水を加温する設備の燃料として使用しております。 設備の運転管理において、微生物の活動に影響を与えない範囲で加温を控える取組をしており、その実績を踏まえて購入量を今年度予算より2割程度少なく見込みました。 また、購入単価(1リットル当たりの価格)に関してですが、予算作成の際は、その時点で本市が業者と契約している金額で積算することとされてます。その単価が、昨年と比較すると約25%ほど安価になっております。 結果、購入予定量で約20%、購入単価で約25%低くなったため、総額で約200万円の減になったというものです。 (2/12 電子メールにて回答)</p>
	<p>委員 1</p>	<p>了解した。</p>
	<p>委員 1 (質問)</p>	<p>中園廃棄物最終処分場における新たな水処理工程において、一部設備を停止することで、どの程度の維持管理費用が軽減されるのか。</p>
	<p>事務局 (回答)</p>	<p>今年度第1回会議から第3回会議で説明・報告をさせていただきましたとおり、今年度より、中園処分場における放流水自主基準値改定に伴って水処理工程簡略化の取組を行ってきました。経過が良好であったため、令和3年度予算はその内容を反映した要求としております。 今年度予算に対する削減額は、次のとおりとなります。</p> <p>① 浸出水処理薬品費【資料1-⑩欄】 約 800万円 ② 処分場管理委託費【資料1-⑪欄】 約 1,500万円 ③ 電気料・燃料費【資料1-⑬欄】 約 500万円</p> <p>前①～③により、今年度予算に対して合計約2,800万円の減額要求としています。</p>

		<p>なお、機器修繕費【資料1-⑫欄】で約200万円の減としていますが、これは、中園処分場全体で来年度に予定される修繕箇所が今年度より少なく見込まれるためです。 処理工程簡略化に伴って停止している設備は、状況により随時稼働可能な状態を継続していく必要があります、必要な保守や修繕はこれまでどおり継続していくため、この項目の減額は、処理工程簡略化に伴うものではありません。 (2/12 電子メールにて回答)</p>
	委員1	了解した。
調査検討事項(2)	<p>令和3年度環境調査内容について 【資料2】</p> <p>(1) 事務局案に対する承認・不承認 ・ 承認 15人 ・ 不承認 0人</p> <p>(2) 結果 承認が提出意見数の過半数となり、本事項は承認された。</p> <p>(3) 意見等</p>	
	委員2 (意見)	定期的に環境調査が実施されることは、住民として安心できる。
調査検討事項(3)	<p>中園廃棄物最終処分場の水処理工程見直しに関する経過報告 【資料3】</p> <p>※ 本事項は経過報告であるため、内容を確認したこと及び意見の有無について記入欄を設定。</p> <p>(1) 本事項の内容を確認した → 15人/15人中</p> <p>(2) 結果 本経過報告は、全委員の確認を受けた。</p> <p>(3) 意見等 意見等の記入はなし。</p>	
会議録確認	<p>前回(令和2年度第2回会議)会議録の確認 【資料4-1 資料4-2】</p> <p>※ 本会議録は昨年10月に全委員に配布済みであるが、最終確認としての内容確認及び意見の有無について記入欄を設定。</p> <p>(1) 会議録の内容を確認した → 15人/15人中</p> <p>(2) 結果 本会議録は、全委員の確認を受けた。</p> <p>(3) 意見等 意見等の記入はなし。</p>	